

講習会

「溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計・施工指針」

主催 日本建築学会 材料施工委員会 鉄筋コンクリート工事運営委員会

後援 (予定) 東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本溶融亜鉛鍍金協会

主旨 1979年に本会より「亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造の設計施工指針(案)」が発表されて、40年以上が経過している。昨今、脱炭素社会および資源循環型社会の構築に向けて、建築物の長寿命化もその一翼を担うことが期待されており、長期優良住宅認定制度などに基づいて100年近い寿命が要求される例も増加してきている。また、脱炭素に向けて新しいセメント・コンクリートの開発が進められているが、それらの多くは鉄筋の腐食に対する懸念を抱えている。

鉄筋コンクリートの物理的寿命(経年劣化によって構造安全性・使用性に支障を来す状態)を決定するのは鉄筋の腐食であり、鉄筋の腐食を抑制するための一方策として、亜鉛めっき鉄筋の利用が期待されている。亜鉛めっき鉄筋は、海外では規格が制定され(ASTM A767など)、多くの実績もあるが、我が国では、亜鉛めっき鉄筋そのものに対するJISは制定されておらず、その使用は限られていた。しかしながら、JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に適合する鉄筋に、JIS H 8641(溶融亜鉛めっき)に適合する溶融亜鉛めっきを施した溶融亜鉛めっき鉄筋は、品質管理がなされているものと考えられる。そこで、鉄筋コンクリート造建築物の長寿命化に向けて、『溶融亜鉛めっき鉄筋

を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計・施工指針・同解説』をこのたび刊行した。

この刊行の機会に、本指針の内容を解説する講習会を企画したので、多くの方々にご参加いただければ幸いである。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 10,000円
2. 後援団体会員 12,000円
3. 左記以外 15,000円

テキスト

※一般販売は講習会終了後となります。
『溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計・施工指針・同解説』、B5判、約130頁

会場【開催形式】 ①建築会館ホール、②リアルタイム動画配信(クラストリーム)の二つの参加形態のうち、どちらか一つを選択のうえお申し込みください。お申込み後の変更はできません。

申込方法*・申込先・参加費支払い方法 ①は以下①②のいずれかの方法で、②は②の方法でお申し込みのうえ、参加費をお支払いください。お申込み後の払い戻しはできません。

- ①参加申込書(郵送)による申込み 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(裏面)と参加券・領収書送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。
- ②Webからの申込み 日本建築学会Webページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券・領収書送付用封筒の郵送は不要)。
<https://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場【参加形式】・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

期日	開催地	会場【参加形式】	定員	申込方法	申込先	参加費支払い方法
2022年 3月9日(水)	東京	①建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20) *当日欠席された方には、後日テキストと講義補助資料をお送りします。	80名	①	日本建築学会 講習会「亜鉛めっき鉄筋指針」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留 ○クレジットカード決済 *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、①の参加申込み者で必要な方は講習会の休憩時間に受付でお渡ししますので、当日お申し出ください。②の参加申込み者にはテキスト等送付時に同封します。
				②	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653612	
	オンライン	②リアルタイム動画配信 (クラストリーム) *申込締切:2月28日(月) *クレジットカード決済のみの申込み受付となります。	—	②	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653613 *上記Webページの記載事項を必ずご確認のうえお申し込みください。	

プログラム

講義時間	13:00 ¹ ~13:30	13:30~14:00	14:00~14:30	14:45~15:45
講義内容	主旨説明/ 1章 総則/付録	2章 耐久設計	2章 構造設計	3章 コンクリートの種類・品質・材料・調合および工事/4章 鉄筋工事/5章 品質管理・検査
講師	兼松 学 (東京理科大学)	山田義智 (琉球大学)	向井智久 (建築研究所)	小野里憲一 (工学院大学)

*1: 開会挨拶は野口貴文(東京大学)、司会は濱崎仁(芝浦工業大学)です。 *2: 講師は変更となる場合がございます。 *3: 録画映像による講習となる場合がございます。 *4: 新型コロナウイルス感染症の感染状況等により急遽開催を延期または中止させていただく場合がございますので、ご理解・ご協力をお願いします(延期または中止の場合は、参加者にメールでご連絡を差し上げます。本会Webサイトにも掲載します)。

【①建築会館ホール参加者へのお願い: 新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止について】

③発熱・咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただきご来場を控えてください。⑤講習会当日は、必ずマスクを着用してください。④会場入口において検温を実施します。発熱が認められるときは受講をお断りしますので、ご理解・ご了承ください。⑥手指の消毒・咳エチケットの励行にご協力ください。⑦整列時や入退館時の際には人と人との適切な距離の確保にご協力ください。⑧適宜、窓開けによる換気を行いますので、上着等の防寒着をお持ちください。⑨過去2週間以内に海外の訪問歴がある方は、ご来場を控えてください。⑩万一、参加者の感染が確認された場合、保健当局において他の参加者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、参加者全員の連絡先等の情報提供をさせていただきますことがありますので、あらかじめご了承ください。参加者全員にメールでご連絡させていただきます。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会「溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリート造建築物の設計・施工指針」(東京会場)			
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*4	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員(個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員(団体名・No.等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名*3		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円(支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・申込方法*4~*6	<input type="checkbox"/> 銀行振込: 指定口座に入金のうえ、申込書(振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留: 本申込書と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店
	振込依頼人(社)名			
	振込日	年	月	日
		振込金額	円(他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)	
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

- *1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。
- *2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします(必ず会員番号をご記入ください)。
- *3: 領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかに宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。
- *4: 該当区分の□に✓を記入してください。
- *5: 他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。
- *6: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄